

コートとり当番担当クラブ

11月: 12 月のコート: 東住B

12月: 1 月のコート: 恩多A

1月: 2 月のコート: 本町B

発行責任者 柳 利夫
住所 東村山市萩山町 5-6-26-301
Tel. 0423-95-9849
編集責任者 川村英明

★第20回秋季市民体育大会硬式庭球

上位入賞者は下記の通りでした。尚、AクラスBEST8とBクラスについては市民テニスクラブ員のみ記します。

男子シングルス(A)

優勝 中村(日機装)

準優勝 原田(一般)

3位 白石(一般)

宝徳(日機装)

BEST8

武谷, 本保

男子シングルス(B)

準優勝 岩立

男子ダブルス(A)

優勝 吉田・原田(一般)

準優勝 中村・宝徳(日機装)

3位 武谷・吉永(市民テ)

長谷川・松村(市民テ)

BEST8

千田・三浦, 山本・長井, 広瀬・常広

男子ダブルス(B)

優勝 桜井・木村

3位 岩立・田中

女子シングルス(A)

優勝 桜井(グリーン)

準優勝 増本(市民テ)

3位 江原(匡)(市民テ)

菅谷(市民テ)

BEST8

山口, 江原(由), 広瀬, 豊山

女子シングルス(B)

3位 桜井

女子ダブルス(A)

優勝 武田・吉永(市民テ)

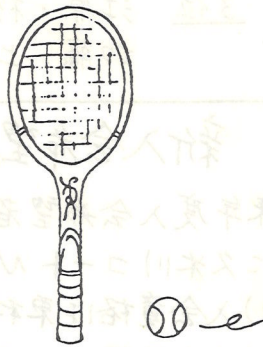
準優勝 山口・松本(市民テ)

3位 鍵山・柳本(一般)

中川・木村(市民テ)

BEST8

広瀬・桜井, 藤田・石黒



★秋季市民大会に参加して

恩多クラブ 増本朝子

ドロー運、その他に恵まれ、自分でも信じられない結果になりました。市民テに入れていただいて1年8か月、初めてのシングルス試合の前夜は不安で眠れず、当日の朝食も、ほとんど喉を通りませんでした。もちろん、初戦から勝てるなどとは思いません。ただ、苦手なホレースマッシュをやらずに滑るよう返球する事だけを考えていました。決勝戦まで進んだなんてまるで夢のようです。

「無心で戦ったから良かったのね。少しわがて来て疲れた気を起こると、かえって危いのよ。」と親しい先輩が忠告してくれました。本当にそんなものかも知れません。何もできない私を、親切丁寧に御指導して下さいました技術部の方々、そして大勢の人達、又平日の練習に入れて下さり面倒をみて下さった諸先輩に改めて御礼申し上げます。そして夢さめて現実に戻った今、また何も出来ていない私を感じています。全てはこれからです。焦らずに一つ一つ練習を重ねていきたいと思えます。今後共どうぞよろしくお導き下さいますようお願い申し上げます。

ダブルスBで銀メダルをいただいたのは、今回ペアを組んでいた江原さんのお陰です。ありがとうございました。ゆったりとした人柄の中に粘り強い精神力を持ち、自分に厳しく、他人に優しいその態度は、試合の中で何度となくミスリ、落ち込みそうにする私を無言のうち励まし引っ掛けて下さいました。二人でコートに立って居るだけで安心感がありました。でもその分、江原さんに負担をおかけし申し訳なく思っております。その点、今後努力していきたいと思えます。

尚、朝早くから遅くまで大会の準備、進行をお世話下さった皆様、自分の試合の事だけ精一杯に頑張っている私には計り知れない労力と神経を使われている事と思えます。いろいろ本当にありがとうございました。



★ 私とテニス 青葉クラブ 桂 秀樹



今までいろんな方の「私とテニス」の名文を読む側の立場でいましたが、よもや私が書く立場になるとは思いませんでしたのに、ついに原稿用紙を送付され、さらに電話での催促も受け、筆をとり上げることにしました。

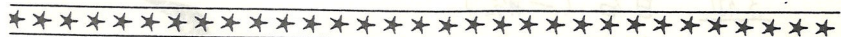
私のテニスとの出会いは学生の頃、友達に教室の裏にあるコートに連れていかれ、ラケットを持たされて試合をさせられたのが始まりです。「前にいる時はネットにはりついてボールがきたらただけは良い」「サーブは下から入れれば良い」と簡単に言われてゲームが開始され、「コートチェンジをしろ」「レシーブをしろ」といわれてウロウロしているうちに終わってしまったことを覚えています。その時の印象は相手のサーブがとても速くて「あんまり速い球なんかとても打ち返せないや」と思い、友達が軽く打ち返しているのを見て驚嘆したものです。その頃の私はテニスなんて軟弱なスポーツと思っていたし、柔道や空手をして自分の体を鍛えることが必要と考え、そちらの方を熱心に練習していました。

テニスとのつきあいはその後しばらく無かったのでありますが会社に入ってテニス部があることを知り、今度は本格的に取り組もうという気になり、同期入社の人二人の友人を誘って入部しました。部員は私達新人を入れても十人に満たない少人数でしたが、練習熱心で毎週土、日曜日市営コートへ通ったものでした。始めはご多分にまれず、空振りやホームランの連続でコーチ役の先輩に迷惑をかけたものです。(今でも多少その傾向はありますが----)

入部して三年位たった頃、自分達のコートを持ちたいという皆の熱望が強く、会社の敷地内の空地に目をつけ、コートを使わせてくれるよう要請しました。テニス部だけでなく社員皆の福利厚生施設を作るのだからと社員総出で石コロ取りや草刈りから始め、土作りをしたり、ライン引きをしたりして何とかテニスができるようになりました。テニスコート作りにより乗り気でなかった会社も、そのうち次第に力を入れてくれるようになり、本格的に掘り起こしたり、土を入れたりし、さらには専門の業者に発注して正式なコートが作られ、今では立派なクレーコート2面が完成し、社員の厚生施設として有効に活用されるようになっていきました。(もっとも私は途中で転勤してしま

ったのでその恩恵はあまり受けていませんが) また合宿なども何回か企画しましたが、軽井沢という名に魅かれて行ってみたら追分の先のずいとはずれの田んぼを改造した凸凹のひどいコートだったり、七月末の梅雨明けを狙って行ったのに雨ばかりでラケットも振れず帰ってきたりの惨々な思い出もあります。

そういう経験を経て十年あまりをテニスと共に通してきた訳ですが、自分の腕が一向に上達しないのは我ながら感心し、今は締めめの境地で「うまくならなくても、運動不足の解消に最適なスポーツなんだから、健康のためにこれからもずっと続けていこう」と言い聞かせております。



女子ダブルス (B)

準優勝 増本・江原

3位 酒井・中田

豊山・鍵山



社年シングルス

優勝 中野 (一般)

準優勝 米沢 (市民テ)

3位 笹野井 (市民テ)

菅井 (一般)

社年ダブルス

優勝 宮崎・堀沢 (一般)

準優勝 中野・笹野井 (市民テ)

3位 江原・杉山 (市民テ)

加藤・上釜 (市民テ)

新入会希望者の受け入れについて

来年度入会希望者の受付は12月4日(日)、11日(日)

に久米川コートNo.1種にて行います。尚

(1)入会資格は東村山在住の方に限ります。

(2)申込手続は必ず本人がコートに来て行って下さい。申し込みに当たっての登録事項は、

- ① 氏名
- ② 住所・電話番号
- ③ 勤務先・学校名
- ④ 生年月日
- ⑤ テニス歴 (軟式・硬式とも)

(3)入会金 2,000円 と 会費 6,000円

(月額1,000円×6ヶ月)を納入して下さい。

